

# チャレンジ！ おおいた日記



笑顔、元気、ともに未来へ 新たな一歩

第7号



2008年10月14日

発行責任者 森 長 研 治(愛知県選手団 総監督)

陸上競技選考記録会から始まった おおいた大会へのチャレンジの旅は

7か月にわたる時を共有して 今 佳境の時を迎え

あと 日と カウントダウン 日々夢が膨らんだ 嫌なことがあっても我慢できた 楽しい時は倍加した  
資料が増えるたびに ドキドキした あと0日 当日を迎えたとき 嬉しくて眠れなかった  
大会一日を迎えたときは 雨が心配で 寝付けなかった  
二日目 頭がくらくらとしたけど 快感だった  
三日・四日・五日の閉会式へと 数々のニュースとともに 一喜一憂した  
それが「私のチャレンジ！ おおいた大会」 明日からは どんなチャレンジが始まるのだろうか

皆さんの おおいた大会は どうだろうか あなたの わたしの そして われわれのチャレンジ！ おおいた大

## 閉会式での顔とかお



みんな晴れやかな  
笑顔だね



ボランティアさん、ありがとう！！



本当にありがとうございました  
大分県にキレて  
良かったです。  
山内 雄一 の





ドームより青空がいいねえ



敢闘賞メダルはハートで



カッコイイ仲間たち



誇らしげだね



陸上競技の選手・役員とボランティア  
のみなさん



きのいいメンバーでした  
別れを惜しんでの記念撮影

顔で笑って心は寂しげ  
いつか再会したいと思いつつ

ありがとうの音が こだまの如く響く 夕暮れ前のサブ陸

